

## 社会福祉法人スマイルワーク

# 平成30年度事業報告書

### I 法人関係

本年度の計画に基づき、各種事業を利用者、保護者、職員の協力の下、関係機関との連携を深めながら推進した。特に本年度は、社会福祉法の改正を踏まえて地域における広域的な取組を開始した。また、創立20周年の節目を迎え利用者、保護者、職員、関係者が一堂に会しての「感謝の集い」やこれまで施設の発展にご尽力を賜った方々を表彰するための「授賞式」を開催した。

#### 1. 地域における広域的な取り組み

社会福祉法第24条2項に基づく「地域における公益的な取組」について7月から隔月の第1木曜日に実施した。

実施期日	時間	内容	参加者
平成30年7月5日(木)	午前7時から午前7時30分	施設周辺の空き缶、ゴミ拾い等の清掃活動	職員 9名
平成30年9月6日(木)			職員 10名
平成30年11月1日(木)			職員 8名
平成31年1月10日(木)			職員 10名
平成31年3月7日(木)			職員 9名

#### 2. 創立20周年記念「感謝の集い」

平成10年に開設以来20年を迎え、法人役員、評議員、利用者、保護者、職員、その他関係者の出席のもと「感謝の集い」を開催した。

- (1) 期 日 平成30年10月21日(日) 午前11時から
- (2) 会 場 Nリゾート福島 ゲストハウスフェリーチェ
- (3) 参加者 理事、監事、評議員、嘱託医、各種委員会委員、利用者 保護者 職員 計77名

#### 3. 授賞式

創立20周年に合わせ、長年本法人にご尽力をいただいた関係者を表彰した。

- (1) 期 日 平成30年10月30日(火) 午前10時30分から
- (2) 会 場 はまなす館 第1会議室
- (3) 受賞者

○表彰状受賞者

嘱託医功労者 柏村 勝利氏  
 ○感謝状受賞者  
 事業功労者 (KK) 東部ダンボール工業  
 代表取締役社長 門馬 征二氏  
 環境美化功労者 河内 春美氏

#### 4. 役員会等の開催

##### (1) 役員会

会議名	開催月日	場所	出席者数	
			理事	監事
第1回理事会	平成30年 4月12日	はまなす館 第2会議室	6	2
第2回理事会	平成30年 5月18日	はまなす館 第2会議室	6	2
第3回理事会	平成30年 9月26日	はまなす館 第1会議室	6	1
第4回理事会	平成30年 12月4日	はまなす館 第1会議室	6	2
第5回理事会	平成31年 3月12日	はまなす館 ボランティア 室	5	1

##### (2) 評議員会

会議名	開催月日	場所	出席者数		
			評議員	監事	理事
第1回評議員会	平成30年 6月5日	はまなす館 第1会議室	7	2	2
第2回評議員会	平成30年 12月20日	はまなす館 第1会議室	6	2	2
第3回評議員会	平成31年 3月27日	はまなす館 第1会議室	6	2	2

(3) 苦情解決第三者委員会

会議名	開催月日	場 所	出席者数	
			委員	理事
委託交付式	平成30年 5月30日	スマイルセンター会議室	3	2
第1回苦情解決第三者委員会	平成30年 10月11日	スマイルセンター会議室	4	2
第2回苦情解決第三者委員会	平成31年 2月22日	スマイルセンター会議室	4	2

(4) 評議員選任解任委員会

会議名	開催月日	場 所	出席者数	
			委員	理事
第1回評議員選任解任委員会	平成30年 4月20日	スマイルセンター会議室	4	2

5. 人権擁護・虐待防止に向けた取組

(1) 虐待防止チェックリストの活用

毎月、個々の職員の対応を自己チェックしたものを係が集約し、職員会議で問題の分析と改善策について協議した。

(2) スマイルボックスの活用

スマイルボックスを活用した利用者からの苦情や要望について、月1回確認していたが、第三者委員会からの助言に沿って、毎週投函の有無を確認するようにした。

また、利用者が記載しやすいように記入用紙をイラスト化した。活用の方法について、3月18日(月)14時からスマイルセンターにおいて苦情要望受付用紙説明会を利用者全員に行った。

## 6. 事業等の評価の実施

### (1) 内部評価

次年度の運営改善に向けて、業務分担や作業・生活支援、行事運営等の成果や課題、改善事項を洗い出し計画に反映させるようにした。

### (2) 施設利用満足度調査

利用者や保護者によるアンケートを通し、事業やサービス提供について評価する機会を設けた。結果について、苦情解決第三者委員会に提出するとともに、保護者にお知らせした。

① 実施日 1月24日

② 評価内容 11項目

- 施設に関する情報提供 ○サービスの提供・利用者への支援
- 費用や契約の説明 ○個別支援計画書について本人・家族の意向の反映
- 施設の衛生面 ○病気やけがへの対応 ○施設の安全・事故防止対策
- 利用者への人権尊重 ○苦情や要望を聞く体制
- プライバシーの保護 ○工賃の説明

③ 評価基準 4段階

## 7. 広報誌の発行

保護者や関係者に法人や事業所の情報を積極的に発信し、現状の理解と情報の共有化を図り、一層の協力体制の構築に努めた。

### (1) 広報誌

○ 発刊日 8月27日

○ 発行部数 300部

○ 配布先 保護者、法人役員、評議員、各種委員会委員、協力企業、行政機関等関係者

### (2) ミニ広報誌

○ 5月号 5月18日発刊 12月号 12月1日発刊

○ 発行部数 100部

○ 配布先 保護者

## Ⅱ 就労支援事業所スマイルセンター・フレンズ関係

### 1. 作業支援

利用者の特性、技能等を踏まえた作業班を編成し、個人に応じた作業工程、作業方法を工夫しながら作業意欲・知識・技能の向上を図るための支援に努めた。

また、毎月の作業会議で、利用者の取り組み状況や発注・納品・収益の現状と課題、今後の見通し等について確認及び協議を行い、効果的な支援ができるようにした。

#### (1) 業務種類及び内容

平成30年度は通常の作業として10社、臨時作業として5社の企業等から受注を行い、作業機会の提供と支援を進めた。8月に大成の防塵マスク関連作業や9月にシンコーの透明シート加工の作業を新たに導入した。

クロネコヤマトのDM配達については、コストや職員の負担等を踏まえて10月以降取りやめている。今年度の作業内容は以下の通りである。

業務種類	内容
1. 受託・請負作業	・相馬市総合福祉センターはまなす館清掃 ・海苔のし加工 ・ダイレクトメール配達
2. 製造・加工作業	・段ボール組み立て等 ・シート加工 ・シート検品 ・自動車部品マスキング加工 ・ボールペン組み立て ・エアーキャップカット ・端子盤ネジ締め ・防塵マスク空気弁ゴムシート並べ ・その他（正月飾りヘッダー付け、マットカット、防犯ブザー解体）
3. 廃品回収作業	・段ボール、空き缶等の回収・仕分け
4. 企業内作業	・給食食器類の洗浄作業 ・段ボール仕切詰め、組み立て ・歯科矯正金具検査

## (2) 企業ごと事業収入の実績

区 分	収 入 金 額 (円)
1. 受託・請負作業	4,586,279
(1) 相馬市総合福祉センターはまなす館清掃	4,135,680
(2) サンエイ海苔株式会社	287,600
(3) クロネコヤマト	162,999
2. 製造・加工作業	2,392,849
(1) 有限会社東部ダンボール工業	340,043
(2) シンコー有限会社	687,510
(3) 協和製作所	152,711
(4) ボールペンサトー	658,450
(5) 福島ニチアス	191,079
(6) 大成	92,990
(7) IHI・大黒工業・文泉社	126,150
(8) 渡邊工業	143,916
3. 廃品回収作業	2,836,810
4. 企業内作業	590,850
(1) ヒカリ給食	369,200
(2) 光峯電機	221,650
合 計	10,406,788

## (3) 平成28年度から30年度実績 単位：円

	28年度	29年度	30年度
スマイル センター	5,085,931	5,994,515	2,836,810
フレンズ	2,579,217	3,922,284	7,569,978
合 計	7,665,148	9,916,799	10,406,788

## (4) 工賃支払実績（月額）

1人当たり平均 14,289円（平成30年度目標金額13,000円）

## 2. 生活及び作業支援について

自立的な生活態度や習慣を育成するため、年2回の個別支援計画の作成を行い、計画に基づいて支援を行った。

### (1) 個別支援計画の作成・見直し

#### ① モニタリングの実施

目標の達成状況の評価、目標に対する充足度、達成されない場合の原因の分析を行い、今後の支援内容を検討した。また、本人へ今までの支援経過について説明をするとともに、今後の目標について話し合った。

#### ② 個別面談の実施

本人と家族が同席のうえ、現在までの支援内容、経過を説明し本人、家族から要望などを聞き取り計画作成に生かした。

#### ③ 個別支援計画会議の開催

モニタリング及び個別面談の結果を踏まえ後期の個人の目標・支援等について協議・決定した。

### (2) 相談支援

利用者との個別面談を重視し、希望や悩みを適切に受け止め、迅速な対応に努めた。

### (3) 作業支援

一人一人の作業への意欲を高め、達成感を味わわせるため、適切な目標設定、支援の具体化、補助具等の作製等に力を入れた。

### (4) 日常生活の基本的行動の定着への支援

言葉遣い、挨拶、手洗い、服薬、対人関係等で課題を抱えている利用者に対して、担当職員を中心に、継続した支援に努めた。

## 3. 健康・衛生管理について

(1) 4月にかけて早川医院において健康診断を実施し、自己の健康管理についての支援を行った。

(2) 感染症予防のため作業終了後や食事前の手洗い、うがいの呼びかけを日常的に行うとともに、利用者が使用するコップ類の洗浄消毒、ドアノブやテーブル等の消毒等を実施した。

(3) 11月に早川医院においてインフルエンザの予防接種を実施した。

(4) 服薬で支援を要する利用者については、薬の管理、服薬時の支援を行った。

(5) 冬季における感染症予防のためのその対応について、資料を基に職員会議で確認をした。

#### 4. 事故防止について

毎月、施設全体の設備等の安全点検及び防災教室、定期の防災・避難訓練を行い利用者の安全確保に務めた。

##### (1) 地震及び火災、水害等を想定した避難訓練、

- スマイルセンター 6月28日(木) 12月19日(水) 相馬消防署  
員招聘
- フレンズ 9月13日(木) 平成31年2月21日(木)
- スマイルセンター・フレンズ合同防災・避難訓練(水害)  
9月25日(火)
- 「シェイクアウトふくしま」への参加 9月11日(火)  
※ 地震が発生した時、自身を守るために真っ先に行うべき安全確保行動「(1) まず低く、(2) 頭を守り、(3) 動かない」という基本的な安全確保行動が取れるように、県下一斉安全確保行動訓練「シェイクアウトふくしま」を実施した。

##### (2) 毎月の防災教室

安全への意識向上を図り危険回避行動がとれるようにするため、月初めに始業から15分間程度テーマに沿って、視覚教材等を工夫しながら実施した。

##### ① 実施内容

スマイルセンター			フレンズ		
	内容	担当	月	内容	担当
4月	施設での過ごし方(スマイル・フレンズ合同) ・作業中の注意事項、衛生・健康管理、生活上の注意事項等、				職員
5月	春の交通安全 ・歩行時や自転車の 安全な利用	職員	5月	春の交通安全 ・歩行時や自転車の 安全な利用	職員
6月	地震について ・地震発生時の安全確保、避難方法	職員	6月	地震について ・地震発生時の安全確保、避難方法	職員
7月	夏の過ごし方 ・夏バテとその 防止策	職員	7月	夏の過ごし方 熱中症の予防	職員



8月	雷について ・雷鳴時の危険性の認知、退避方法	職員	8月	雷について ・雷鳴時の危険性の認知、退避方法	職員
9月	洪水について ・洪水の危険性、避難の方法	職員	9月	避難訓練（地震想定）	職員
9月	合同防災・避難訓練（水害想定）				職員
10月 加藤	秋の交通安全 ・自転車の安全な利用 ・送迎時のシートベルトの使用	職員	10月つ	秋の交通安全 ・自転車の安全な利用 ・送迎時のシートベルトの使用	職員
11月	洪水から身を守る ・市のハザードマップの確認 ・河川の増水時の注意点	職員	11月設	洪水から身を守る ・市のハザードマップの確認 ・河川の増水時の注意点	職員

12月	冬の過ごし方 ・風邪、インフルエンザの予防	職員	12月	冬の過ごし方 ・風邪、インフルエンザの予防	職員
1月	雪道の安全 ・降雪時の危険 ・安全な歩き方	職員	1月	雪道の安全 ・降雪時の危険 ・安全な歩き方	職員
2月	・施設での過ごし方 ・日中活動全般	職員	2月	施設での過ごし方 ・日中活動全般	職員

	般の 注意事項			注意事項	
--	------------	--	--	------	--

## 5. 行 事

### (1) 年間行事

事業所での生活に潤いと変化、利用者間及び職員との交流を図るため、以下の行事を実施した。

#### ① パークゴルフ

##### (ア) 実施日

平成30年6月21日(木) 午後1時00分～午後3時30分

##### (イ) 参加者数

スマイルセンター 30名                      フレンズ 15名

職員・ボランティア 12名

##### (ウ) 場所

相馬光陽パークゴルフ場

##### (エ) 成果

○ 地域の施設を利用して、利用者の多くがパークゴルフを体験できたことやパークゴルフを通して、利用者及び職員相互のコミュニケーションが図られ、より一層信頼関係を深めることができた。

○ 昨年に引き続き2回目ということもあり、利用者から「楽しかった。」

「もっとやってみたい。」などの感想が寄せられ利用者にとって十分に楽しむことができた内容であった。

#### ② 社会見学研修

##### (ア) 実施日

平成30年10月6日(土)

##### (イ) 参加者数

利用者 39名(スマイル25名、フレンズ14名)

職員 10名(スマイル 6名、フレンズ4名)

##### (ウ) 場所

- ・ 見学場所      東北サファリパーク
- ・ 昼 食            岳温泉ランチバイキング(陽日の郷あづま館)
- ・ 買 物            二本松観光センター隊士館

##### (エ) 成果

○ サファリパークの見学をとおり、珍しい動物を見たり、小動物と触れ合ったりなど利用者の豊かな体験となった。

○ 利用者にとって楽しい1日となった。

(アンケートにみられる利用者の感想)

- ・ たくさんの動物や見たいと思っていたホワイトライオンに出会っ

たり、バイクでおいしい食事をしたりすることができとても楽しかった。

- ・好きな買い物ができよかった。など

- 諸活動の中で、利用者及び職員相互のコミュニケーションが図られ、より一層の信頼関係を深めることができた。

### ③ クリスマス会

(ア) 日 時 平成30年12月18日(火) 12時40分～15時

(ウ) 場 所 音屋ホール

(エ) 参加者 利用者42名 職員9名

(オ) 利用者の感想

- 食事もおいしかったし、プレゼントもいっぱい嬉しかった。

- 歌いながら踊ったことが一番楽しかった。

- この会を楽しみにしていたので嬉しかった。

(カ) 反省等

- 食事メニューの選定、のど自慢大会の設定等利用者の皆さんに喜んでもらえる内容となるよう工夫した。

- 今年初めてクリスマスカードを作成し本人に渡した。利用者の皆さんも喜んでいてクリスマス会らしい取組で大変よかった。

- 保護者会からケーキを提供していただき感謝している。

- 当日の活動をスムーズに進めるための進行計画や送迎計画等の最終確認を密に行う必要があった。

- プレゼントの購入にあたっては誤飲防止の観点から選定を吟味する必要がある。

## (2) 定例行事 スポーツ&レクリエーション

利用者一人一人の健康の維持、増進と利用者間の交流を図るため、大きな行事がない月の下旬に(9時から10時15分)利用者全員が参加して、はまなす館ホールで体操やゲーム等を行った。

### ① 実施日時及び内容

月 日	内 容	担当者	はまなす館清掃担当
4月25日(水)	フライングディスク	職員2名	職員3名
5月31日(木)	フライングディスク	職員2名	職員3名
8月27日(月)	よさこい	職員2名	職員3名
10月31日(水)	阿波踊り	職員2名	職員3名
11月29日(木)	ゲームとフォークダンス	職員2名	職員3名

1月31日(木)	ボッチャ	職員2名	職員3名
2月28日(木)	ボッチャ	職員2名	職員3名

## 6. 職員の資質向上

先進地の視察研修、各種研修及び会議等への参加及び施設内研修等をとおし  
てして職員の資質の向上に努めた。

### (1) 県内外における各種研修会等への参加状況

開催月日	会議名	場所	参加者
4月10日	市自立支援協議会 就労支援部会	はまなす館	職員1名
4月23日	社会福祉法人制度改革事 務担当者フォローアップ セミナー	TKD ガーデンシ ティ仙台	職員1名
4月23日	第1回相双地域障害者雇 用連絡会議	道の駅南相馬	職員1名
5月8日	市自立支援協議会 就労支援部会	はまなす館	職員1名
5月10日	社会福祉施設職員初任者 研修	ビックパットふ くしま	職員1名
6月7日	社会福祉法人等代表者会 議	ユラックス熱海	職員1名
6月12日	市自立支援協議会就労部 会	はまなす館	職員1名
6月19日	安全運転管理者講習会	わくわくランド	職員1名
6月26日	相馬市自立支援協議会	相馬市役所	職員1名
7月3日	障害福祉サービス業者等 集団指導	とうほう・みん なの文化センタ ー	職員1名
7月4日～ 7月6日	福祉職員キャリアアップ 対応生涯研修課程中堅職 員研修	県総合社会福祉 センター	職員1名
7月4日	社会福祉法人経営者協議 会並びに全国社会福祉経	ビックパレット 福島	職員1名

	営協議会との共催セミナー		
7月24日	社会福祉法人事務長等研修	ビックパレット福島	職員1名
8月8日～ 8月10日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者研修	県総合社会福祉センター	職員1名
8月30日～ 8月31日	個別支援計画書作成及び実施に関する研修会	ビックパットふくしま	職員1名
9月11日	市自立支援協議会 就労支援部会	はまなす館	職員1名
9月14日	社会福祉法人の「地域における公益的な取り組み」方部懇談会	南相馬市福祉会館	職員2名
9月26日～ 9月28日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダー研修～28日	県総合社会福祉センター	職員1名
9月27日～ 9月28日	福島県強度障害支援者養成研修（基礎研修）		職員1名
10月3日	社会福祉法人の「地域における公益的な取り組み」セミナー	ユラックス熱海	職員1名
10月17日	相馬市自立支援協議会 就労部会	はまなす館	職員1名
10月25日	経営意識向上研修会①	福島県農業総合センター	職員1名
11月1日	経営意識向上研修会②	福島県農業総合センター	職員1名
11月12日	自家用自動車整備管理者等講習会	郡山トラック協会	職員1名
11月13日	相馬市自立支援協議会 就労部会	はまなす館	職員1名
12月7日	福祉施設経営実務セミナー	TKP ガーディンシティ仙台	職員1名
12月10日	苦情受付担当者研修会	ユラックス熱海	職員1名

12月12日	第2回施設長・管理者等 連絡協議会10時	郡山市総合福祉 センター	職員1名
12月14日	経営者協議会セミナー	郡山	職員1名
12月18日	県障害者虐待防止研修会	福島市	職員1名
1月30日	障害者の人権を考える～ 本人の想いの実現のため に～	ユラックス熱海	職員1名
2月5日	第二回相馬市自立支援協 議会全全体会	市役所	職員1名
2月12日	市自立支援協議会就労部 会	はまなす館	職員1名
2月14日～ 15日	県知的障害者合同研修会	ハワイアーズ	職員1名
2月26日	相双障害者健康福祉地域 連絡会	南相馬市合同庁 舎	職員1名
3月12日	市自立支援協議会就労部 会	はまなす館	職員1名

(2) 外部講師招聘による施設内研修

- ① 日時 平成30年10月5日（金）午後2時から
- ② 参加者 全職員
- ③ 講師 市川 義直氏  
宮城県社会就労支援センター協議会 会長  
NPO みやぎセルフ協働受注センター会長  
社会福祉法人 共生福祉会 会長
- ④ 講話 「みやぎセルフ協働受注センター設立経過と現状」  
「就労継続支援事業の職員スキル」
- ⑤ DVD視聴 「社会福祉法人HERO'S 2018」活動報告

7. 地域交流

(1) そうま市民まつりへの参加

- ① 期 日 平成30年11月4日（日）
- ② 会 場 相馬市民会館駐車場
- ③ 内 容 食品、小物の即売
- ④ 参加者 職員11名・利用者3名・保護者10名 保護者子供  
5名 計29名

(2) ボランティア受け入れ

- ① お菓子作り 10名 (実数2名)
- ② 生け花 40名 (実数1名)
- ③ 作業 116名 (実数4名)
- ④ 補導委託 3名

(3) 協力行事 (希望者)

教室名	開催期日	参加者
ポッチャ教室	7月15日(日)	利用者3名 保護者3名
ニューエイジカーリング	10月14日(日)	利用者7名 保護者6名
フライングディスク	11月25日(日)	利用者3名 保護者3名
DanDan スポーツ大会	12月16日(日)	利用者1名 保護者1名
バトミントン・ポッチャ教室	1月13日(日)	利用者7名 保護者6名
吹き矢・フライングディスク教室	2月24日(日)	利用者2名 保護者2名

(4) 地域への奉仕活動

6月14日(木)の保護者会奉仕活動に併せ、利用者による総合福祉センター駐車場、周辺道路の清掃活動を実施

8. 参観見学及び研修等受け入れ

(1) 参観見学

- 一般 6名
- 相馬市民生委員 13名
- 相馬支援学校 高等部 生徒11名 職員4名

(2) 学校教員研修

- 相馬市小中学校初任者研修 教員4名  
(中学校1名、小学校3名)

9. 実習生の受け入れ

(1) 産業現場等における実習 相馬支援学校高等部

前期 3年生2名(2週間)

後期 3年生1名 2年生1名 (2週間)

- (2) 産業現場等における実習 相馬支援学校中学部 3年生2名(4日間)
- (3) 福祉体験実習 相馬市立磯部中学校 3年生3名(1日間)

10. 保護者との連帯

(1) 作業参観の実施

保護者による作業参観をとおして、作業内容や作業への取り組み状況、利用者への支援の方針・支援方法等について理解してもらうことを主な目的として年2回実施した。

① 実施期日

- 第1回作業参観 平成30年6月14日(木)
- 第2回作業参観 平成31年1月16日(水)

② 参加者数

- 第1回作業参観 スマイルセンター11名 フレンズ3名
- 第2回作業参観 スマイルセンター 6名 フレンズ1名

③ 参観形態

参観及びボールペンの組立、取扱説明書折り、治具のゲートカット等、利用者が日常的に行っている作業の体験

④ 日程

- 参観及び作業体験 50分
- 説明及び懇談・アンケート記入 30分

(2) 保護者懇談会の開催

サービス等に関わる要望等を聴取し運営に活かすため保護者役員との懇談を行った。

① 開催日時 平成30年12月11日(火)午後6時～

午後7時50分

② 出席者 保護者会役員 5名 理事長 施設長 主任生活支援員

(3) 総会、役員会等への参加

総会や奉仕作業等に全職員が参加した。また、役員会には理事長、施設長、担当者が毎回出席し、保護者会の活動へのアドバイスや要望の聴取を行うなど、協力体制を強化した。

月 日	内 容 等
4月 5日(木)	第1回保護者会役員会 総会準備について
4月21日(土)	保護者会総会



5月11日(金)	第2回保護者会役員会 奉仕作業・作業服購入等について
6月14日(木)	第1回保護者会奉仕作業 保護者16名(スマイル10名 フレンズ6名) 職員11名
6月23日(土)	二者合同懇親会 松川浦「すずや斉春」保護者13名 職員11名
8月20日(月)	第3回保護者会役員会 創立20周年記念事業、 研修視察、奉仕作業等について
9月29日(土)	第2回保護者会奉仕作業
10月16日(火)	第4回保護者会役員会 先進施設視察 そうま市民まつりについて
10月21日(日)	創立20周年記念感謝の集いに参加 Nリゾート福島ゲストハウスフェリーチェ 保護者23名 利用者31名
11月 4日(日)	そうま市民まつり参加 食品の製造販売 参加者 保護者10名 子供5名
11月 8日(木)	先進施設視察 梁川ふれ愛ガーデンカフェ 参加者 保護者6名 職員2名
12月11日(火)	施設側主催の懇談会に参加 5名
2月14日(木)～ 15日(金)	福島県知的障がい者福祉協会合同研修会 スパリゾートハワイアンズ 3名
3月20日(水)	第5回役員会 ・平成30年度事業経過報告、反省について ・総会に向けて